



《基本理念》 真心のこもった良質な医療を通して地域社会に貢献します

《基本方針》 1.安全で安心な医療を提供します 2.優秀な医療技術の向上に努めチーム医療を推進します 3.快適な医療環境を提供します
4.全職員が誇りをもって働ける環境をつくります 5.安定した経営を維持し地域と職員に還元します



目次

- 1 医療コンシェルジュ紹介
- 2 医療講演会のお知らせ
- 2 健康フェアのお知らせ
- 2 肺炎球菌ワクチンについて
- 2 インフルエンザ予防接種
- 3 栄養通信
- 4 栄養科レシピ
- 4 スタッフ募集案内
- 4 創薬センターからのお知らせ

院内で困った時は「医療コンシェルジュ」までご相談を

『11/2(月)より医療コンシェルジュを新たに配置します』

皆さまは病院をご利用される際に困ったことはありませんか？「受付はどうすればいいの？どこに行けばいいの？」など、内心不安に思っている話を聞いてくれるようなスタッフが見つからず、病院内をうろうろ…このような経験をされた方は数多くいらっしゃると思います。さらに、スタッフを見つけ、尋ねても中々話を聞いてもらえなかったり、詳しく説明してもらえなかったり…。当院でも受付スタッフがご質問を受けた際に、さまざまな業務に追われ十分に対応できない場面がありました。そのため、当院は最近テレビなどでも取り上げられている「医療コンシェルジュ」に着目しました。医療コンシェルジュとは、医療機関を訪れる方の不安や不満を取り除き、安心かつ納得して医

療サービスをお受けいただけるよう、患者さまと病院の橋渡しの役割を担う存在です。当院は医療コンシェルジュを新たに配置することで、より良いサービスの提供を目指して参ります。

11/2(月)より総合受付窓口周辺にて、スカーフを首に巻いているスタッフがおります。それが当院の医療コンシェルジュです。初めて来院される方や、病院に不慣れで戸惑っておられる方などには積極的にお声掛けし、安心してご受診していただけるよう院内にてサポートさせていただきます。また疑問・質問などもお気軽にお尋ねください。皆さまのお役に立てるよう努めて参ります。



スカーフを首に巻いているスタッフが医療コンシェルジュです

- ・はじめてきたので受付の仕方がわからない
- ・家族が受診するけど付き添えないから心配
- ・診察の受付をしてからだいぶ経つけどまだ呼ばれない…
- ・車椅子の介助をして欲しい など

お気軽に
お声掛けください

医療講演会のお知らせ

『冬に流行する感染症にかからないために
～ご家庭でできる7つの対策～』

気温が下がり、乾燥する季節となりました、冬はインフルエンザ、ノロウイルスが猛威を振るう季節です。今年は『新型ノロウイルス』が流行するなどテレビやインターネットで言われています。このような冬に流行する感染症の説明と、ご家庭での注意点を感染管理認定看護師が説明させていただきます。ご家庭で簡単に実践できる感染対策をお話いたしますので、お気軽に参加してください。

日時／11月14日（土）14：00～15：00
場所／新田ふれあい会館
講師／感染管理室 室長 小野寺 隆記
（感染管理認定看護師）

医療講演会への参加費は不要です。お気軽にお越し下さい。

【お問い合わせ】

ベリタス病院 地域医療連携室

電話 072-793-7890 (代) FAX 072-793-0900

e-mail rennkei@shinshinkai.jp

健康フェアのお知らせ

入場無料

『暮らしの情報満載でお届けします』

いよいよ健康フェアの日が近づいて参りました。地域の皆さまの健康づくりと、いざという時に役に立つ情報をお届けするため色んなコーナーをご用意しております。参加費・入場料は無料ですのでお気軽にお立ち寄りください。たくさんの方々のご来場をお待ちしております。

日時／11月8日（日） 10：00～16：00
（最終受付15：30）

場所／アステ川西1階 ぴいぷう広場

『測定コーナー』

骨密度測定・血管年齢測定・肺年齢測定・食事バランスチェックを無料で測定できます。

『講習&体験』

いざという時に役に立つ応急処置・AEDの方法を学んでみませんか？

『相談コーナー』

看護師・薬剤師・管理栄養士などさまざまな分野のプロがご相談を承ります。

など・・・他にも色んなコーナーをご用意しております！

※健康キャラバン隊のお礼※

10/1(木)東ときわ台にて開催した「健康キャラバン隊」、無事終了いたしました。たくさんの方にご来場いただき誠にありがとうございました。

肺炎球菌ワクチンについて

『対象者の方は一部公費負担です』

肺炎はわが国の死亡原因の第3位であり、日常的に生じる成人の肺炎のうち20～30%は肺炎球菌が原因と考えられています。肺炎球菌ワクチンは、肺炎球菌による肺炎などの感染症を予防し、重症化を防ぐワクチンです。

接種費用の一部を公費で負担する定期接種の対象者は下記条件に該当する方です。尚、条件は毎年異なるため、対象者の方はこの機会を逃さないようにご注意ください。

●対象者1（生年月日）

65歳となる方	昭和25年4月2日生～昭和26年4月1日生
70歳となる方	昭和20年4月2日生～昭和21年4月1日生
75歳となる方	昭和15年4月2日生～昭和16年4月1日生
80歳となる方	昭和10年4月2日生～昭和11年4月1日生
85歳となる方	昭和5年4月2日生～昭和6年4月1日生
90歳となる方	大正14年4月2日生～大正15年4月1日生
95歳となる方	大正9年4月2日生～大正10年4月1日生
100歳となる方	大正4年4月2日生～大正5年4月1日生

●対象者2

60歳から65歳未満の方で、心臓、腎臓もしくは呼吸器の機能又はヒト免疫不全ウイルスによる免疫の機能に障害を有する方

肺炎球菌ワクチン費用
公費接種金額：4,000円
自費接種金額：8,170円

【予約センター】

TEL/072-793-8011

受付時間（月～金）9:00～17:00（土）9:00～13:00

当院では毎週金曜日15:00～肺炎球菌ワクチンの接種を行っています。予約制のため必ず事前にご予約をお願いいたします。（日祝祭日は行っていません。）

当院にて接種希望の方は
まずはお電話を！



牛乳、摂っていますか？

『乳和食』のすすめ



国民健康・栄養調査結果（厚生労働省）では、毎年カルシウムの摂取不足が報告されています。また、食塩の摂取量も毎年減少傾向にあるものの、まだまだ目標には達しておらず摂取量が多い状況にあります。今回はそのどちらの解決にもなる「乳和食」についてご紹介します。

【平成25年国民健康・栄養調査結果】



	カルシウム (mg)		食塩 (g)	
	男性	女性	男性	女性
20歳以上平均摂取量	512	486	11.1	9.4
50～69歳目標量*	600	550	8.0	7.0

※日本人の食事摂取基準2010年版 カルシウムは推定平均必要量、食塩は目標量

●『乳和食』とは●

和食は、主食（穀類）とおかず（肉や魚、野菜）のバランスがとれ、油の使用量が適度でバランスが良く健康的であることは広く知られています。しかし、和食には醤油や味噌などの調味料、干物、塩鮭、梅干、お漬物など塩分の多い食べ物がたくさんあり、塩分の摂取量が多くなってしまいがちです。また、和食では牛乳をはじめとする乳類をとることが少なくカルシウム不足にもなります。そこで、和食に“牛乳”を取り入れたのが『乳和食』と呼ばれるものです。牛乳のコクを利用して減塩し、さらに牛乳のカルシウムが加わることで和食の欠点をカバーすることができます。

牛乳を和食に取り入れる

①だし代わりに牛乳を入れる

だし汁を牛乳に代えるだけで塩分を抑えてコクのきいただしになる

（例）味噌汁に牛乳を混ぜる ⇒ コクが出るので味噌の量を減らすことができる

②調味料を牛乳でのばす

味の濃い調味料を牛乳でのばすと、旨みを残したまま減塩できる

（例）濃縮めんつゆを牛乳でのばす ⇒ 標準より薄くのばしてもコクがある

③牛乳でゆでる・ゆで戻す

野菜をゆでたり、乾物を牛乳で戻すことで甘みとコクが加わり、カルシウムも摂取できる

（例）切干大根を煮るときに牛乳を加える ⇒ まろやかな味になる



●牛乳の栄養●

牛乳100gあたり

五訂日本食品成分表

牛乳はカルシウム含有量が多いのが特徴です。それに加え、牛乳はほかの食品に比べカルシウムの吸収率が高

エネルギー	たんぱく質	脂質	炭水化物	カルシウム	食塩相当量
67	3.3	3.8	4.8	110	0.1

く、効率よくカルシウムを摂取することができます（牛乳40%、小魚33%、野菜19%）。牛乳にはカルシウムだけでなく、ビタミンDやビタミンB群などの栄養素も豊富に含まれています。

牛乳がだし代わり ミルク豚汁

豚もも肉を使用し、油で炒めないので大幅にエネルギーダウンできます



●材料● (2人分)

豚肉 (もも)	60g
ごぼう	1/8本
人参	1/4本
大根	1/8本
こんにゃく	20g
青ねぎ	少々
味噌	大さじ1
牛乳	100ml

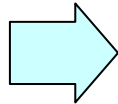
●作り方●

- ① 豚肉は食べやすい大きさに切り、さっと湯通しして余分な油を落とす。
- ② ごぼうはさがきにし、水にさらしてアクを抜く。人参、大根は短冊切りにする。青ねぎは小口切りにする。こんにゃくは短冊切りにして、湯通しをして臭みを取っておく。
- ③ 鍋に水と①の豚肉および②の青ねぎ以外の野菜をいれ、野菜が柔らかくなるまで煮る。アクは取り除く。
- ④ ③に牛乳を加え沸騰する直前まで温める。(牛乳に火が通りすぎると風味がなくなるので注意しましょう)
- ⑤ ④に味噌を溶き入れる。
- ⑥ 器に盛り付け青ねぎを散らす。

栄養価は1人分

【一般的な豚汁】

エネルギー	204kcal
塩分	1.5g
カルシウム	40mg



【ミルク豚汁】

エネルギー	142kcal
塩分	1.2g
カルシウム	92mg

これだけ違います

-62kcal
-0.3g
+52mg



ベリタス病院で一緒に働いてみませんか？

皆さまもベリタス病院で一緒に働きませんか？

ベリタス病院では、右記の職種を募集しています。募集要項、及び待遇等につきましては、当院ホームページをご覧ください。

部署紹介

医事課

病気やケガで来院された患者さまを最初に対応するのが医事課職員です。

主に総合受付では、診察・検査の受付やお会計、処方箋のお渡し、入院手続き・案内などを行っております。さまざまな業務を通して患者さまと接する機会が多くやりがいのある部署です。

- ・看護師 (常勤)
- ・助産師 (常勤)
- ・診療放射線技師 (常勤)
- ・作業療法士 (常勤)
- ・薬剤師 (常勤)
- ・医事課職員 (常勤)
- ・看護助手 (常勤)
- ・診療放射線技師 (非常勤)



創薬センターからのお知らせ

治験にご協力いただける方を募集します

創薬センターでは、下記の疾患を対象とした治験にご協力いただける方を募集しています。詳しい情報がお知りになりたい方、治験にご興味をお持ちの方、および治験に関するご質問は、総合受付までお申し出ください。創薬センターにおつなぎ致します。

- ①2型糖尿病 ②糖尿病性腎症 ③脂質異常症

ベリタス病院「Facebook」始めます！

当院の公式Facebookページをついに開設いたします。タイムリーな情報などをご提供していきますので皆さまぜひご覧ください！



Veritas News

発行 医療法人晋真会ベリタス病院 広報委員会 発行責任者 丸中 雅博
〒666-0125 兵庫県川西市新田1-2-23
電話 072-793-7890(代) FAX 072-792-5771 Email info@shinshinkai.jp

ベリタス病院



もっと詳しくベリタス病院を知りたい方はホームページへ！